

市議会だより

令和3年6月定例会の内容をお届けします。

正副議長・常任委員会など

新たな議会構成が決まりました

トルコキキョウ

正副議長就任あいさつ



議長
馬渡光春

副議長
林田勉

このたび、議員各位のご推挙により議長並びに副議長に就任いたしました。

身に余る光栄であり、その職責の重大さに改めて身の引き締まる思いでございます。

現在、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、本市におきましても、市民皆様の生活を守るために様々な施策が行われております。

二元代表制の一翼を担う市議会といたしましても、議決機関としての機能と役割を十分発揮し、市民皆様の負託に応えるべく、市政の発展のため邁進してまいります。

市民の皆様におかれましては、市議会に対するより一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

● 令和3年6月定例会で新しい議会構成が決まりました ●

常任委員会

議会では議案などを詳細に審査するため、常任委員会を設けています。現在、3常任委員会があり、議員はいずれかに所属しています。

総務委員会(7名)

所管

市長公室、総務部、市民部、有明支所、会計課、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会、他の委員会の所管に属しない事項

委員長
北浦 守金(実)



副委員長
種村 繁徳(庶)



委員
楠 晋典(バ)



委員
上田 義定(新)



委員
馬渡 光春(実)



委員
永尾 邦忠(公)



委員
本多 秀樹(平)



産業建設委員会(6名)

所管

農林水産部、商工観光部、建設部、水道課、農業委員会

委員長
本多 松弘(庶)



副委員長
馬場 勝郎(平)



委員
本田 みえ(バ)



委員
松井 大助(肩)



委員
永田 光臣(新)



委員
生田 忠照(実)



会派の略称

- (平) 平成会
- (新) 新風会
- (実) 実践クラブ
- (庶) 庶民の会
- (バ) バラの会
- (公) 公明党
- (肩) 眉山クラブ
- (市) 市民平和の会

教育厚生委員会(6名)

所管

福祉保健部、教育委員会

委員長
森園 浩太郎(実)



副委員長
本田 順也(新)



委員
草野 勝義(市)



委員
松坂 昌應(バ)



委員
林田 勉(庶)



委員
濱崎 清志(平)



議会運営委員会（6名）

円滑な議会の運営を期すため、議会運営の万般について協議し、意見調整を図る場として設置された委員会です。

委員長 濱崎 清志

委員 楠 晋典

本多 松弘

副委員長 上田 義定

松井 大助

北浦 守金

議会選出各種委員等

監査委員	永田光臣
島原地域広域市町村圏組合議会議員	上田義定 馬渡光春 種村繁徳 馬場勝郎 本多秀樹
県央県南広域環境組合議会議員	濱崎清志 本田順也 生田忠照
長崎県後期高齢者医療広域連合議会議員	松井大助
長崎県病院企業団議会議員	永尾邦忠
個人情報保護審議会委員	松坂昌應 永田光臣
行政改革推進審議会委員	草野勝義 本田みえ
民生委員推薦会委員	本田みえ 本田順也
都市計画審議会委員	草野勝義 楠 晋典 林田 勉 松井大助 永田光臣
子ども・子育て会議委員	本多松弘
廃棄物減量等推進審議会委員	北浦守金
地域公共交通会議委員	楠 晋典 濱崎清志
農業振興地域整備促進協議会委員	森園浩太郎 林田 勉 種村繁徳 馬場勝郎
島原病院運営協議会委員	本多秀樹
社会福祉協議会理事	森園浩太郎
土地開発公社理事	馬渡光春 北浦守金
教育文化振興事業団評議員	生田忠照
まち・ひと・しごと創生推進会議委員	永尾邦忠
空家等対策協議会委員	本多松弘 本田順也

全国市議会議長会表彰

第97回全国市議会議長会定期総会において表彰された議員の表彰状の伝達を行いました。



【正副議長 4年以上】
生田 忠照 議員



【議員在職 25年以上】
北浦 守金 議員

6月

定例会

～新体制での市議会スタート～

こんなことが決まりました！

会 期

令和3年6月18日～7月7日 20日間

専決処分……3件	人事案件……2件	選任……2件
条例改正……3件	辞職の許可…2件	合計 18件
補正予算……2件	選挙……………4件	その他報告3件

審議された議案とその結果

議案番号	件 名	議決結果
報告第3号	繰越明許費繰越計算書の報告について	報 告
報告第4号	水道事業会計継続費繰越計算書の報告について	報 告
報告第5号	水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報 告
第22号	専決処分の承認について（島原市税条例の一部を改正する条例）	承 認
第23号	専決処分の承認について（島原市都市計画税条例の一部を改正する条例）	承 認
第24号	専決処分の承認について（令和3年度島原市一般会計補正予算（第1号））	承 認
	議長 の 辞 職 に つ い て	許 可
	島原市議会議長選挙について	選 挙
	副議長 の 辞 職 に つ い て	許 可
	島原市議会副議長選挙について	選 挙
	島原市議会議会運営委員会委員の選任について	選 任
	島原市議会常任委員会委員の選任について	選 任
第25号	島原市税条例等の一部を改正する条例	原案可決
第26号	島原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
第27号	島原市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
第28号	令和3年度島原市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
第29号	令和3年度島原市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
第30号	島原市教育委員会委員の任命について（村里 亜紀 氏）	同 意
第31号	島原市監査委員の選任について（永田 光臣 議員）	同 意
	島原地域広域市町村圏組合議会議員の選挙について	選 挙
	県央県南広域環境組合議会議員の選挙について	選 挙



市政のここを問う！

一般質問

一般質問とは、市政全般に関することを議員が市に対して質問し、説明を求めるものです。全質問項目は下記のとおりです。（ の項目は、本文に内容を掲載しています）

6月22日（火）

○永田 光臣 議員 （6ページ）

- ・交通弱者のための公共交通のあり方について
- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・市内の公共施設（公園）・教育機関等の屋外設備や建造物の安全性について
- ・ゴミ収集の民間委託の現状及び効果について
- ・森林環境譲与税について

○松坂 昌應 議員 （6ページ）

- ・島原市から長崎県に対する要望
- ・有明海の漁獲減少と環境問題
- ・九州新幹線西九州ルート
- ・石木ダム事業に代わるものとして、佐世保市に白土湖の水を
- ・県との協調補助の主導権は（コロナ対応各種支援を例に）
- ・島原市を通る国道整備に市は介入できないか

○本多 松弘 議員 （7ページ）

- ・新型コロナウイルス感染症について
- ・公共施設の維持・管理について
- ・バス路線の改定にともなう対策について

○林 田 勉 議員 （7ページ）

- ・島鉄バス路線廃止・どうなる市民の足とコミュニティバス
- ・防災とエコの街づくり
- ・今こそ、ふるさと納税の推進を

6月23日（水）

○本田 順也 議員 （8ページ）

- ・人口減少とコロナによる産業の影響について
- ・水産業について
- ・公園等の利活用について

○楠 晋典 議員 （8ページ）

- ・日本一の防災環境都市を目指して
- ・新型コロナワクチン接種の順番は
- ・コミュニティバス
- ・人口規模政策

○永尾 邦忠 議員 （9ページ）

- ・新型コロナワクチン接種について
- ・生理の貧困について（要望書提出済）
- ・若者の孤立・孤独対策について
- ・どうなる？本市の公共交通

6月24日（木）

○本田 みえ 議員 （9ページ）

- ・行政改革が始まって36年、現状と課題
- ・公共交通の分岐点 市民目線の運営を
- ・4万人のごみ減量プロジェクト 目標達成の道のりは

○森園 浩太郎 議員 （10ページ）

- ・島原市中心市街地の活性化について
- ・ゴミステーションについて
- ・部活動について
- ・市民からの要望について

○上田 義定 議員 ※関連質問 （10ページ）

- ・新型コロナウイルス感染症対策について

島原守護神



周囲の人と距離をあげましょう。



新風会
ながた みつおみ
永田 光臣 議員

交通弱者のための公共交通のあり方

Q 島鉄バス路線廃止に至った経緯については、市にどのような説明があったのか。

A 6路線18系統を今年9月末で廃止するとの報告を受けている。理由としては、人口減少や少子高齢化に伴う利用者の減少、車両の老朽化、運転手不足の慢性化、また、コロナウイルス感染症の影響で経営にも大きな打撃を受け、現状の路線の維持が厳しいとのことである。今後は、高齢者の自動車免許返納も進んでいるので、コミュニティバスを活用し、利便性をどう維持していくか考えていきたい。

Q 廃止後の市の財政負担は。

A 約3300万円の補助金が約1900万円減額になる。

Q コミュニティバスのAI予約システムの効果は。

A 今後は乗降場所を増設し、AIの活用により乗車30分前の予約を可能にする。

ルートや時刻を定めず、希望の乗降場所をつなぐ、よりタクシーに近い運行手法に切り替えて無駄な運行を抑え、路線バス廃止エリアも引き続き移動手段を確保していきたい。

Q バス路線廃止後のコミュニティバス運行計画は。

A 市内にはバス路線や複数のタクシー会社があり、様々な制限があった。法の壁をどう乗り越えるかも課題なので、照らし合わせて住民ニーズに近づくよう努力したい。

新型コロナウイルス感染症対策

Q ワクチン接種の当初計画は。

A 当初供給されたワクチン1箱975人分は、高齢者入所施設を優先して使用した。打ち手である医者へのワクチン接種の見通しが立たない中で手探りだったが、その後ワクチンの配給が増え、現在は急ピッチで進んでいる。希望者への接種は9月末を大きな目標としている。

【その他の質問項目】

◇市内の公共施設（公園）・教育機関等の屋外設備や建造物の安全性について

◇ゴミ収集の民間委託の現状及び効果について

◇森林環境譲与税について



バラの会
まつさか まさお
松坂 昌應 議員

有明海の漁獲減少と環境問題

Q 有明海の環境汚染はひどくなる一方、漁獲高の推移を尋ねる。

A 平成9年の潮受堤防締め切り前5年間の年間平均7400トンは、締め切り後（5年間平均）4800トンに減少。近年（平成27〜令和元）は年間平均1400トンと大きく減少している。

Q 県に開門調査を要望すべき。

A 開門確定判決をめぐる差戻し審で、和解の提案があっている。引き続き状況を注視したい。

石木ダム事業に代わるものとして佐世保市に白土湖の水を

Q 佐世保市が石木ダムに求める水を佐世保市に引き込む予算は。

A 取水、導水、浄水施設の整備で約345億円の計画。

Q そのうち、導水予算は54億円と聞いている。佐世保〜川棚間25キロ、

佐世保〜島原間115キロで、単純計算なら216億円で送水できる。ダム本体（事業費285億円）が不要になる。島原市には白土湖の水を三会灌漑用水として送水している実績がある。可能性はある。

A 三会原への送水は島原の誇る財産だと思うが、一つの行政区内で完結している。他の地区への送水となると想像以上の困難があると思う。私の立場から軽々に申すことはできない。

国道整備に市が出来ること

Q 第五小学校前国道の歩道拡幅に五小の用地を提供するように、市役所前踏切安全確保のために、市役所駐車場をセツトバックして用地を提供してはどうか。

A 道路の大規模改良が必要で、現状では歩道形状の変更は難しい。

Q 今すぐとは言っていない。ゆくゆく無電柱化改修の折にでも相談できるよう、下がって待つておくという意味である。

【その他の質問項目】

◇島原市から長崎県に対する要望

◇九州新幹線西九州ルート

◇県との協調補助の主導権は



庶民の会
ほんだ まつひろ
本多 松弘 議員

館を維持していく考え。一方、財政面で持続可能な運営を図ることも必要なもので、地域コミュニティ活性化にどんな拠点施設が必要か、他の施設の活用なども含めた検討を進めていきたい。

新型コロナウイルス感染症

Q 県内外の大規模接種会場も有効な方法だと考えるが、接種券発行の前倒しができないか？

A 必要な接種券は、申し出てもらえれば窓口で渡せる。7月中旬に接種券を配付したい。

Q 運営体制と担当職員の勤務状態について、一部の職員に負担がかからぬよう、市全体での取り組みを。

A ワクチン接種担当は3名体制だったが、現在は6名体制で従事しており、会場運営は、市職員全体で取り組んでいる。確かに多忙を極めているが、一日も早くコロナ禍を克服するため懸命に取り組んでいる。

公共施設の維持・管理

Q 持続可能な公共施設運営のため、財政も含めた全体の計画が必要だと考えるが、公民館の現状とこれからの計画は？

A 公共施設等総合管理計画により、改修や施設更新で現在の市内7

Q 舞岳山荘の利用状況と今後の可能性について。

A 最近ではキャンプ利用の問合せが増えており、8888段の舞岳ふれあいロードや舞岳源水などともにPRをおこない有効活用を図っていきたいが、経費と収入のバランスが問題である。

Q アウトドアブームでもあるので民間のアイデアを借り、持続的な運営ができる体制を考えられないか？

A アウトドアなどいろんな詰め方はあると思うので、所管は農林課だが、シテイープロモーションやまちおこしの部署でもアイデアを募り、費用対効果を考え積極的に取り組んでいきたい。

【その他の質問項目】

- ◇コロナワクチンのキャンセル時の対応について
- ◇景気の動向について
- ◇企業の経営状態について
- ◇ワクチン接種者の行動規制の緩和について
- ◇バス路線の改定について



庶民の会
はやしだ つとむ
林田 勉 議員

島鉄バス路線廃止・どうなる市民の足とコミュニティバス

Q やっと走り始めた公共交通空白地の路線が、再度空白地とならないのか。

A 特に周辺エリアに対して利便性が高くなるように考えている。未永く続けていく方向性を模索しながら運行システムを導入していきたい。

Q いっその事、無料にして運輸局の規制を外して利便性の向上は図れないのか？

A 運輸局から適正価格の設定の指導を受けている。運行方法を改良し、利便性向上につなげたい。

防災とエコの街づくり

Q 「防災」・「脱炭素」で公共施設等に太陽光発電の設置はどうか。

A 本市の公共施設には7か所設置済み、うち3か所は売電可能。設置費用を考えるとハードルが高い。全国的な流れの電動カーの活用を含め検討したい。

今こそ、ふるさと納税の推進を

Q 近年のふるさと納税の状況は。

A 昨年度は前年度比件数で150%増、金額では約8億円である。

Q 島原市の企業版ふるさと納税の内容は。

A ロケッツリズム協議会の縁で、島原市、愛知県幸田町、千葉県茂原市、長野県千曲市とで全国公開映画「今はちよつと、ついてないだけ」の製作支援を考えている。

Q 地元を離れる高校生にふるさと帰郷と、ふるさと（納税）支援の願いをすべきと思うが。

A 小・中学校では、ふるさと教育を一層強化している。インターネット時代、島原市のホームページやふるさと納税にアクセスいただき、話題の共有で展開できるのではと考える。

Q 地域の防災拠点・自治会公民館への設置の推進はどうか。

A 現在は設置補助の対象外だが、再生可能エネルギーの活用は大切なので、市として何ができるか検討したい。



新風会
ほんだ じゅんや
本田 順也 議員

人口減少とコロナによる産業の影響

Q 各産業に多大なる影響を及ぼしている。

A ①終息の見込みは。
②ワクチンは重症化しない抑制作用で、決して感染を防ぐものではない。移動が激しい人ほどワクチン接種を推進すべき。

③第三者認証制度が始まるまでに何をすべきか。

A ①市内の各事業所は、厳しい経営状況が続いている。持続化支援金の申請は754件である。ワクチン接種の進行に伴い、経済は右肩上がりになると期待している。

②コロナを早く終息するために、16歳以上の方に積極的に接種していただきたい。12〜15歳までについては、本人や保護者の同意を前提として、受けていただきたい。

③約50件の商工会議所、商工会の会員が廃業により退会され、そのうち3分の1が飲食店である。国、県の制度と連動して、支援制度を考えなければならぬ。

水産業

Q 後継者育成について。

A ①得策を考えていないのか。
②捕獲が禁止されている12センチ以下のカニを引き取る業者がいる。県の補助金を活用し、組合が買い取ることは出来ないか。

A ①種苗放流事業と併せて、海藻類養殖漁業への支援等の推進を考えている。

②有明海ガザミ広域資源管理方針に基づき、抱卵ガザミの保護や12センチ以下の小型ガザミの再放流に取り組むことになっている。

Q 大三東漁港と湯江漁港の棧橋について、市で修繕をしてほしい。

A 危険度の大きいところから順に計画を立て、両漁協や県と相談しながら進めたい。

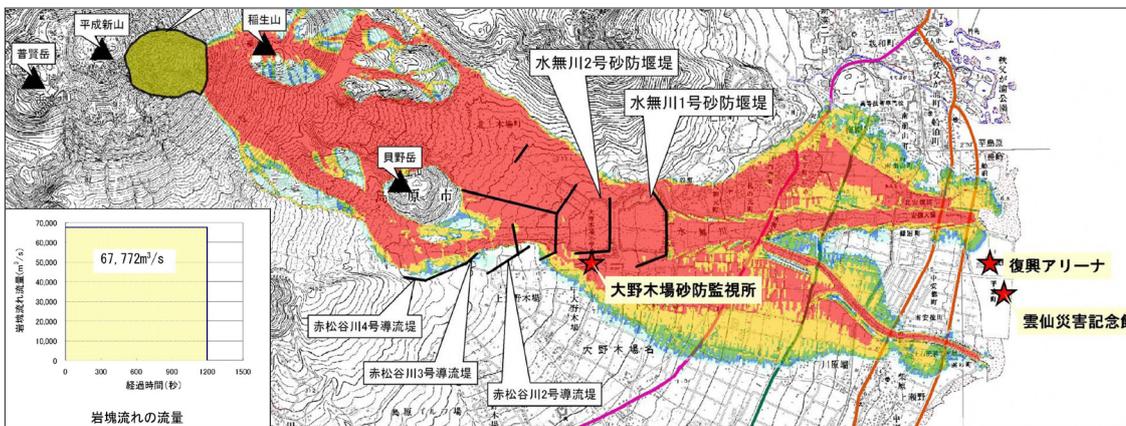
公園等の利活用

Q 遊具から健康管理のための器具の設置を。

A 5か所の公園に14基の健康管理器具を設置している。何気なく使えることは利用価値がある。ふさわしい設置場所について、勉強したい。



バラの会
くすのき しんすけ
楠 晋典 議員



※雲仙砂防管理センターHPより

日本一の防災環境都市を目指して

Q 溶岩ドームの崩落による岩屑なだけだが、最大級のケース5でシミュレーションされている。その場合に、砂防堤を大きくはみ出し、住宅や学校などに及ぶと予想され、そのリスクから移住を考えている市民の市内での移住を可能にできるよう、コンパクトシティ構想にも寄与して、移住政策や空き家活用事業などを市民対象とすべきでは。

A 市内には溶岩ドームの崩落だけでなく、津波や高潮、眉山の崩落などいんらんリスクが考えられる場所が存在し、一つのリスクもない場所があり得るのかわからない。ハード事業で整備をしながら、ソフト対策として避難訓練などで警鐘したい。

Q 爆弾低気圧などの急な大雨時の学校の対応について、危険な時間帯（雨が降り出した頃など）には無理な下校や、保護者への引き渡しも避けるべき。学校での待機、例えば一夜を明かすことも、避難所である学校ならば安心である。備蓄も含め、そのような対応をすべきだと思ふ。

A いま学校には備蓄はない。状況に応じて対応する必要がある。

【その他の質問項目】

- ◇ 新型コロナウイルス接種の順番は
- ◇ コミュニティバス
- ◇ 人口規模政策



公明党
ながお くにただ
永尾 邦忠 議員

新型コロナワクチン接種

Q 接種状況は。
A 65歳以上の高齢者の予約割合は約8割。各世代、8割以上の方に接種してもらいたい。

Q 9月中旬に希望者の接種を完了したいとの意向を確認しているが、計画は大丈夫か。
A 接種率を8割としたとき、9月中にほぼ接種を完了するスケジュールを固めた。最終的な確約を医師会と行う。

Q 接する人数が多い教職員などへは早めの接種を進めてほしい。
A 介護施設の従事者、保育園、幼稚園の職員、教職員などは優先接種。名簿を作成し進めていく。

Q ワクチンハラスメントの情報が入ったら早急に手を打ってほしいが、本市の状況は。
A 接種の希望がない方に無理に接種させるのは問題。今のところ、市に情報は入っていない。

Q 公明党の秋野参議院議員は本市で10年超の医師経験がある。接種に来ていただいているだろうか。
A チャンスがあれば、打ち手として参加してほしいと思う。

Q 新型コロナの影響による困窮世帯に対する応援を市も考えてほしいが、経済対策は何かあるか。
A 緊急小口の融資、住居確保支援金の制度などがある。

Q 調査は行っているのか。
A 行っていない。現状を把握する方法を研究したい。

生理の貧困

Q 生理用品の災害備蓄の考え方。
A 災害備蓄は行っていないが、必要な項目に十分入れるものと認識。検討したい。

Q 学校の女子トイレに生理用品を設置する自治体も増えているが。
A 現段階では保健室に常備。

Q 地域女性活躍推進交付金を活用し女性を守っていただきたい。
A 女性用品の提供等を行うNPO法人等への支援制度。事業を実施するNPO法人等を確認したい。

Q その他の質問項目】
◇若者の孤立・孤独対策について
◇どうなる？本市の公共交通



バラの会
ほんだ みえ
本田 みえ 議員

行政改革が始まって36年、現状と課題

Q 施設の移譲、業務委託などで人員削減したが、その数値は。
A 職員数は66人減少し、人件費は約4億7千万円減少。それ以外の事業費は71億5400万円増加。

Q 正規職員は減少したが、非正規職員は増加している。総合計では33名の増加であるが、その理由は。
A 行政権限委譲で、業務が多種多様に発生したため、非正規職員を雇用し乗り切ってきたが、第5次計画では、適正な人員数を配置することを目標に取り組む。

Q 非正規職員であっても、責任の重い仕事をしている。正規職員を増やし、責任の分担、過重にならないようにして欲しい。
A 必要な行政サービスは続けないといけないので、職員の採用も含め、全体的な状況を見て人事管理をやっていききたい。

公共交通の分岐点 市民目標の運営を

Q 島鉄バスの廃止路線、コミュニティバスの運行はどうなるのか。
A 乗降場所をさらに増設し、AI機能を最大限活用することで、ルートや時間を定めずに希望があった乗降場所のみをつなぐ、よりタクシーに近い運行手法に切り替え、路線バス廃止エリアにおいても移動手段を確保していきたい。

4万人のごみ減量プロジェクト 目標達成の道のりは

Q 目標と現状は。
A 4万人のごみ減量プロジェクトとして、一人1日当たりの燃やせるごみを850グラム以下、缶コーヒー約1本分の削減を目標。紙ごみの減量化として回収袋を配布。生ごみの水切りの推進のため、水切り隊を結成し、周知啓発を行う。生ごみの堆肥化では、有明ボカシの会と連携して、延べ41校で指導。今年度も2校を指導。

◇若者の孤立・孤独対策について
◇どうなる？本市の公共交通



実践クラブ
もりぞの こうたろう
森園 浩太郎 議員

島原市中心市街地の活性化

Q 市道堀町縦線の進捗と、イオン建替による今後の展望は？

A 工事の進捗率40%。今後は国道251号の交差点部分の改良工事と信号機等設置工事予定。令和4年2月末の供用開始を予定。都市機能が集約されたコンパクトシティの島原市にとって市民が集うまちの核として大きく寄与するものと期待。

Q 大手広場の活用。特区事業として夜は屋台広場として利用できないか？

A 一部に長期間貸すことは想定していないが、大手広場は中心市街地の賑わい創出と活性化の拠点と位置づけている。

Q 大手広場、アーケードなどを利用した、市民参加型の朝市を日常的に開催してはどうか？夜の屋台、朝市で宿泊客の増加促進を。

A 地元がやる気になればいつでもできる。民間主導の取り組みを行政で支援できる。

Q コミュニティバスの活用。予約制がネックだと思っているので、空きがあ

る場合は手挙げ乗車はできないか？利用者の意見を聞いてほしい。
A まずは10月からAIタクシー並みにたしる号を走らせてみたい。

部活動

Q 生徒の減少に伴う部活動の現状と今後の方向性は？生徒が自主的、自発的に参加できる環境整備が必要ではないか？

A 長期的に入部が見込めない部活動は休部、廃部等の対応を取る場合もある。廃部は各学校で慎重に対応している。部活動の在り方として拠点校方式、もしくは地域総合型スポーツクラブをつくり自由に入っていけるように、中体連そのものの在り方を見直していくべきだと考えている。

市民からの要望

Q 第五小学校の正門に門柱の設置を。建設費は？財政的に厳しいのなら寄附を募る手法もあるのでは？

A 正門の位置は確認できなかった。門柱の設置費用は100万円から200万円程度が見込まれる。現在、市としての整備は厳しい。

【その他の質問項目】

◇イオン店舗内進出企業の調整の進捗は？

◇アーケードから白土湖通りまでの水頭工区の状態

◇シニアカーの充電場所を提供できないか？



新風会
うへだ よしさだ
上田 義定 議員

【関連質問】

新型コロナウイルス感染症対策今後のワクチン接種計画

Q 市民の安全・安心に貢献する消防団員、消防署員、警察官を先行接種する考えはないか。

A 消防署員については、既に接種が済んでいる。優先順位は各自自治体の裁量で決めていいとなっている。ただし、65歳以上を7月いっぱいまで終了することが前提となっている。消防団員や警察官の優先接種は非常に厳しい。

8月以降、若い年代の接種に入っていく。消防団は若い人が多い。この世代の接種率を高める呼びかけをしていきたい。また、警察署のほうからは、ワクチンのキャンセルがあれば、いつでも警察官を充当できますという温かい申出も来ている。

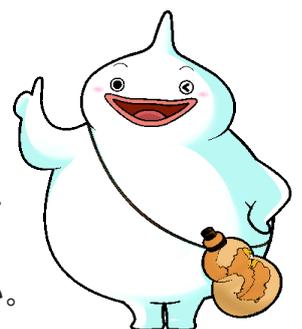


議会だより『音声版・点字版』

議会だよりは、定例会ごとに年4回発行し、市内各世帯に配布しています。また、目の不自由な人向けに音声版、点訳版を島原声のボランティア「ゆずの会」及び島原点訳サークル「がんばっ点！」の皆さんのご協力により、それぞれ発行しています。

◇音声版、点訳版を希望する人は、福祉課障害福祉班に問い合わせてください。

電話63-1111 内線273



委員会活動報告

本会議で付託された議案等について、**総務委員会**・**予算審査特別委員会**を開き、審査等を行いましたので、その概要をお知らせします。

(**産業建設委員会**・**教育厚生委員会**には付託案件はありませんでした。)

なお、各議案の内容(ピックアップ)については、一部掲載です。

総務委員会

審査件数3件



総務委員会審査の様子

●第25号 島原市税条例等の一部を改正する条例【可決】

pick up

- ・個人市民税の非課税限度額における国外居住親族の取扱いの見直し
- ・セルフメディケーション税制の延長
- ・固定資産税の課税標準の特例措置(わがまち特例)

Q セルフメディケーション税制の延長に関して、1万2千円を超える額を総所得金額から控除し、限度額が8万8千円とのことだが、医療費控除と比較した場合はどうなのか。

A 医療費控除については、10万円または総所得金額の5%のどちらか少ない額を超える金額が対象となっているので、例えば、所得が200万円の方については、10万円を超える金額について医療費控除を受けることができる。

一方、セルフメディケーションについては、1万2千円を超える金額が総所得金額から控除されるので、単純に医薬品の購入費が18万8千円になった場合、どちらも8万8千円が控除されるので、18万8千円を超える医療費控除が得である。



●第26号 島原市国民健康保険条例の一部を改正する条例【可決】

pick up

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に対し、令和3年度分の国民健康保険税の減免を行うもの

Q 減免の対象世帯と対象金額はどれくらいになるのか。

A 昨年度は85世帯、約1500万円の減免の実績があるが、今年度はまだ当初課税が終わっていないので、額については申し上げられない。

今後、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいくと、より人の動きが活発になり、経済も徐々に向上していくことを考えると、昨年度を超えるような減免額にはならないかと思う。

Q 国から減免総額の10分の4が補填されるといふことだが、残りの10分の6については市の負担なのか。それとも何か別の財政措置があるのか。

A 当初、国からの通知では、国からの補填の残りの分については新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の対象とはならないとされていたが、さまざまな要望活動等、また、秋野参議院議員から国へ直接働きかけていただいたことにより、結果的に同交付金の対象となり、実質的な市の負担はゼロになった。

●第27号 島原市手数料条例の一部を改正する条例【可決】

pick up

個人番号カードの発行事務が市町村から地方公共団体情報システム機構に代わることに伴い、所要の整備を図る

Q マイナンバーカードの再交付についての条例改正だと思うが、この条例改正だけを見ると、手数料を市が徴収する権利がなくなったと思う。しかし、発行事務については、引き続き市が代行して手数料を預かることだが、その根拠は何か。

A 今回の行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正において、個人番号カードの発行事務が市町村から地方公共団体情報システム機構に代わることに伴い、機構が定める額の手数料を徴収することができる」と規定された。

また、その手数料の徴収の事務を住所地市町村長に委託することができるとなったことから、市が機構から委託を受け徴収するというものである。法律の施行日(9月1日)までに委託契約を結ぶことになる。



予算審査特別委員会

審査件数2件

審査に当たっては、まず常任委員会を単位とする各所管の分科会からの審査報告を行い、その後、総括質疑を行いました。

●第28号 令和3年度島原市一般会計補正予算(第2号) 【可決】

予算の総額に歳入歳出それぞれ3億758万8千円を追加し、予算の総額を234億1639万8千円とするもの。



予算審査特別委員会審査の様子

pick up (歳出)

市議会タブレット導入事業
73万6千円
ロケターリズム推進事業
(映画製作支援事業補助金)
3000万円

Q タブレット端末の配付時期はいつになるのか。

A 導入が遅れている理由に、新型コロナウイルス感染症による生活様式の変化やリモートワークの普及などにより、世界的にタブレット端末の需要が高まり、アップル社から日本市場に入ってきていないという状況が背景にある。7月中には日本市場に入ってくる見込みで、導入に向けて準備を進めている。

Q 映画製作支援事業補助金に関して、企業版ふるさと納税による寄附金を財源にするということだが、目途は立っているのか。

A まだ目途は立っていないが、幾つかの企業に直接交渉している。



伊吹有喜著
『今はちょっと、ついてないだけ』
(光文社文庫刊)

Q 「今はちょっと、ついてないだけ」という映画の内容はどういうものか。また、3千万円の負担は必須条件なのか。

A 各々の市町に住む主人公に近い人物が東京で再起を目指すという内容である。3千万円はあくまでも努力目標であり、負担した額に応じて放映されるシーンが長くなる脚本が想定される。

Q 3千万円を支出した場合の費用対効果をどう見ているのか。

A まだ脚本が全部出来上がっておらず、脚本次第で試算は大きく変わってくるが、地上波での放送や、TBS系列が製作委員会に入っているところを鑑みると、5分くらいの放映で少なくとも1億円以上の価値は出ると思う。

pick up (歳出)

地元高級魚地産地消促進事業
710万円
キャッシュレスポイント還元事業
3800万円
飲食事業者事業継続支援金事業
750万円
島原に泊まって得するキャンペーン事業
3000万円
島原ふるさと特産品宅配事業
2300万円

Q 地元高級魚地産地消促進事業について、この事業は高級魚を5割安価に市民へ直接販売するということで消費者のみにメリットを与えるように捉えるが、生産者である漁業者へのメリットはあるのか。

A 現在、高級魚の水揚げ金額が新型コロナウイルスの影響を受ける前の約5割減となっている。減少した分を市が支援するため、結果的には漁業者への支援と併せ、市民へ安価に直接販売し、地元高級魚の良さを再認識していただくことを目的とした事業である。

Q キャッシュレスポイント還元事業は市民が対象なのか。

A 事業は市内の店舗が対象となるが、利用される方はPayPay(ペイペイ)に加入していれば、誰でも利用できる。

Q 全市民が還元を受けられるのか。事務費がかかっても全市民を対象に500円券を4万人に配付してはどうか。

A 世帯で誰か一人がPayPayに加入している場合、QRコード決済の中で最大シェアであるPayPayが何らかの事業を行う場合は、もともと市民に対して恩恵が図られると考えた。

Q 飲食事業者事業継続支援金事業について、対象となる事業者は。

A 現在も事業を継続されており、1部屋で100平米以上を有することを基準としている。対象となる店舗の正確な件数は把握できていないが、予算上は25軒分を計上している。

Q 島原に泊まって得するキャンペーン事業について、開始時期と対象者、また県のキャンペーンとの同時利用は可能か。

A 開始時期はコロナの感染状況を踏まえながら適切な時期から始めたいと考えている。対象については、感染対策を考え、まずは島原半島地域の住民を対象にスタートし、その後は感染状況等を勘案しながら、徐々に範囲を変えていこうと考えている。県のキャンペーンとの併用は可能としたい。



修学旅行キャンセル料支援事業 494万7千円

松平文庫検索データ電子化事業 110万円

公民館感染症防止対策事業 986万9千円

図書館感染症防止対策事業 145万5千円

文化施設感染症防止対策事業 373万7千円

子ども・子育て支援交付金 880万円

保育対策総合支援事業費補助金 1340万円

認定こども園整備事業費補助金 6832万9千円

コミュニティ活動備品整備事業 290万円

pick up (歳出)

Q 修学旅行キャンセル料支援事業の内容について。

A 実施時期は各学校において、9月中旬から11月中旬までの間で計画されており、予算は昨年度の実績から、一人当たりの修学旅行に係る経費を、小学校は2万円程度、中学校は3万円程度として、旅行約款に従い、その経費の約30%をキャンセル料として算出している。

Q 松平文庫検索データ電子化事業について、図書館のホームページで本の検索ができるが、そのシステムに松平文庫目録が加わるのか。

A 既存のシステムを活用しようと考えているが、分類の型式は、古文書と現代の図書では違ってくるかと考えており、受注者と打ち合わせながら進めていきたい。

Q 公民館感染症防止対策事業について、整備する機材の配置先は。

A ノートパソコンは15台ずつを有明、森岳、安中の各公民館に、タブレットは15台ずつを杉谷、白山の各公民館に、プロジェクターは森岳公民館に配置する。整備する機材は、必要に応じて移動して貸し出すことを想定している。



Q 島原文化会館洋式トイレ取替について。

A 入口にある屋外トイレの大便器を3基交換する予定である。

Q 子ども・子育て支援交付金の補助基準額に対する負担割合について。

A 国、県、市がそれぞれ3分の1ずつ負担する。なお、1事業当たりの利用定員により補助基準額の上限があり、その上限を超えた場合は事業者負担となる。

Q 認定こども園整備事業補助金の負担割合について。

A この補助金は2つの交付金に区分される。認定こども園整備交付金として国が2分の1、市が4分の1、事業主が4分の1で、補助限度額を超える部分は事業主が負担する。

また、保育所等整備交付金として国が3分の2、市が12分の1、事業主が4分の1で、補助限度額を超える部分は事業主の負担になる。

Q コミュニティ活動備品整備事業の概要について。

A この事業は、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づき自治意識を盛り上げることを目指すもので、コミュニティ活動に直接必要な設備等の整備に関する事業であり、自治総合センターから全額助成を受ける。

●第29号 令和3年度島原市一般会計補正予算(第3号) 【可決】

予算の総額に歳入歳出それぞれ908万4千円を追加し、予算の総額を234億2548万2千円とするもの。

pick up

新型コロナウイルス感染症の日常生活への影響が長期化していることから、生活困窮世帯に対して、自立に向けた支援金を給付する

市議会からのお知らせ

議会中継

本会議はケーブルテレビ、インターネットで視聴できます。

また、FMラジオでも放送されています。

(市議会のホームページ <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/> から傍聴・議会中継へ)

会議録

会議録は、島原図書館、有明図書館、市内各公民館及び議会図書室にて閲覧することができます。また、市議会ホームページで平成5年以降の会議録を閲覧・検索することができます。

(市議会のホームページ <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/> から会議録の検索と閲覧へ)

次回定例会開会予定 9月2日(木)

●時間：午前10時

●場所：本庁舎4階 市議会議場



議場



傍聴席

～議会傍聴に関するお願い(新型コロナウイルス感染症対策)～

傍聴を希望される場合は、下記事項についてご協力をお願いいたします。

- 1 受付時に検温を実施し、37.5以上の場合や咳、体調不良等の症状がある場合は、傍聴をご遠慮ください。
- 2 「傍聴受付票」に住所、氏名、連絡先の記入をお願いします。
- 3 手指の消毒、及びマスクの着用をお願いします。
- 4 他の傍聴者と間隔を開けてご着席ください。
(入場制限の場合あり)



● 編集後記 ●

ワクチン接種によるコロナ禍収束への期待が高まっています。

本市でも、医療従事者や高齢者入所施設などの優先接種を皮切りに、75歳以上の市民を対象にした集団接種から、年齢区分を分けたスケジュールで接種券が発送され、順調に予約受付と接種が行われています。ワクチン接種事業に対する市民皆様の御理解、御協力をお願いいたします。

また、暦も9月に入りましたが、これからまだまだ暑い日が続きます。マスクの着用が日常的になっておりますので、熱中症には十分お気をつけください。

6月定例会では、正副議長の交代、各常任委員会および議会運営委員会の改選が行われ、新しい構成メンバーでのスタートとなりました。あわせて、今号から議会だより編集委員会のメンバーも一新しております。

今後ともわかりやすく、親しみやすい議会だよりの発行に努めてまいります。

議会に対する御意見等をお寄せください。

編集委員

(◎委員長 ○副委員長)

◎濱崎清志

○上田義定

楠 晋典

本多松弘

松井大助

北浦守金

本田みえ

次回は

👉 11月1日

発行予定です
(年4回発行)

